

# HOSPITALITY



横浜YMCA学院専門学校 作業療法科ニュース 第23号

2008年4月30日発行

## HOSPITALITY

「ホスピタリティ」とは、互いの命や存在意義を理解し、認め合い、共に生きていくこと、またそれを実践する精神をいいます。

私たちYMCAはそうした精神を身につけた作業療法士を養成したいと願っています。

## 「猫から学んだこと」

校長 西原 良信



私事で恐縮だが、家には雄猫が2匹いる。ロシアンブルーの「そら」とアメリカンショートヘアーの「ゆき」である。

この「そら」は、猫には珍しく人の目をじっと見つめる。毎朝、スーツに着替え、靴をもって「行ってきます」というと、じっと私の目を見つめて「にゃーん」と鳴くのである。その鳴き声は、日々替わり「なんだ行っちゃうのか、つまんないなあ」と聞こえたり、「ああそう、行っといで」と少しむくれた様に聞こえる日もある。「にゃにゃにゃにゃにゃーん」と鳴く日は、きっと「お願いだから、お仕事に行かないで僕と遊んで」と哀願しているに違いない。何故、私が猫語を解るようになったか考えてみた。それはお互い見つめ合うこと「アイコンタクト」から始まっている。

ある時、具合が悪くて一日家で寝ていたとき、枕元でずっと座り私を見守り続けた。私が目を覚ますと、じっと目を見つめて「大丈夫？」と訊いているようだった。寄り添うというのは、こういうことなのだろうと気がついた。「ゆき」は、そんなことは全然なく、いつも我が道を行くという風で、人間のことなどどうでもよいという態度である。そんな「ゆき」が私に話しかけるのは、お腹がすいた時と遊んで欲しい時である。そしてなでなでして欲しい時は、突然私の足元でうずくまるのである。

寄り添うということは、なかなか難しい。関わり方もいろいろあるのだと思う。今年も新入生を迎え、新学期が始まった。学生のことを漠然と見守るのではなく、一人ひとりの学生とアイコンタクトを欠かさずに見つめ続け、彼らに寄り添いながら接していきたい。また、ある日突然のように、自分の前に来た学生にはじっくりと話を聞こうと思う。中には、悲しみや苦しみに打ちひしがれている人もいるかも知れない。そんな時、私たちはかける言葉さえ見つかからない。でもひたすら側に寄り添っていたり、祈ったりすることはできるのではないか。

折しも、ミャンマーのサイクロン被害のニュースが伝わってきた。横浜YMCAとミャンマーのYMCAは、長く深い関係を持ち、医療ボランティアには、本校の教員、スタッフ、学生も参加したことがある。また、作業療法士の方が参加したこともある。遠い場所にいても被害にあった人々に寄り添いつつ、何らかの形で応援していきたい。



## ■ 作業療法科学科長に小川卓二教員が就任

4月1日、作業療法科第2代学科長に小川卓二先生が就任されました。3日に行われた始業式で小川先生は、「出会いを大切にし、一度出会った後に、その人との関わりをどのように続けていくか、また、自分がその人に対してどう行動していくかによって、その出会いがより深まると思います。学生時代に多くの人に出会い、そして、深く関わり、自分を磨き続けてください」とメッセージを送りました。なお、作業療法科開設当初から6年間にわたり、学科長を務めた田中節子先生は顧問に就任し、学校運営等のアドバイスを行うこととなります。



## ■ 入学式

4月4日(金)には、横浜YMCAカレッジグループ合同入学式が神奈川県立音楽堂において行われました。第1部入学礼拝では、厚木緑ヶ丘キリスト教会の森直樹牧師より、「何を一番大切に生きるか」というテーマの奨励をいただきました。第2部入学式では、横浜YMCA田口努総主事が「専門学校生活では、専門的な学びに加え、YMCAが展開するさまざまなボランティア活動に参加し、人間性を磨いてください。他の専門学校にはない経験を積み、各分野において素晴らしい専門職になってください」と入学を祝う言葉が送られました。その後、在校生からの入学歓迎パフォーマンスでは、作業療法科2年生がドラマ仕立てで作業療法士についての紹介を行いました。



## ■ 始業式

4月3日(木)には、当校チャペルにおいて全学生が集まり、始業式を行いました。第1部礼拝では西原校長より2008年度横浜YMCA基本聖句「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。」(テサロニケの手紙1 5章16節~18節)に基づいて、「自分が手助けできることもあるが、できないこともある。でも、その人のために祈ることはできます。この1年間、出会いと経験を大切にし、学び続けてほしい」とメッセージを送りました。

また、第2部始業式では、2007年度の皆勤賞、YMCA奨学生の発表や自助具の発表がありました。この自助具の発表は4月3日の朝日新聞に掲載された、かながわ自助具工房(横浜市神奈川区)で身近な材料を使い、自助具を作成した中村麻早さん、古幡優香さん、藤尾真琴さんの3名が全学生に披露しました。また、最後に田中節子顧問は「専門知識や技術だけではなく、人との関わりを通して、多くのことを学生時代に経験してほしい。経験したつらさや悲しみは作業療法士としての財産となるでしょう」と新しい年度を始めるにあたっての心構えについて話しをしました。



## ■ 1年生 学生・保護者合同ガイダンス

始業式前日の4月2日(水)には、新入生とその保護者を対象にした合同ガイダンスを行いました。第1部では学科長挨拶をはじめ、YMCA教育方針、奨学金制度、学友会などについての説明がありました。第2部講演会では「作業療法士になる人たちへ期待する」と題して、ピアサポート株式会社の岡村道夫取締役会長から障がい者の方々の社会参加や支援者に求めることについて講話があり、その人がその人の力で解決できる方法を伝えることの大切さを学びました。そして、「どんな場面でもコミュニケーションが大切です。学生時代に色々なことに興味を持って学生の時にしかできないことに取り組んで、情報をたくさん身につけてください」とアドバイスをいただきました。第3部では保護者の方も参加いただき、障がい体験と介助の基本として、車いすなどの介助の基本を学びました。参加した学生は「最初は緊張しましたが、講師の方々が優しく教えてくださり、とても勉強になりました」と感想を述べてくれました。



## ■ 卒業式・謝恩会

3月21日(金)には、2007年度横浜YMCAカレッジグループの合同卒業式が、神奈川県立音楽堂にて行われました。作業療法科としては、第3回目の卒業式を迎えたこととなります。礼拝では、川崎戸手教会の孫裕久牧師から「希望の涙」と題し、社会人としての一步を踏み出す卒業生に「苦しみや悲しみがある人に寄り添い共に涙を流すことができる専門職になってほしい」とメッセージをいただきました。卒業証書授与に続き、各校から1名が選出される、成績優秀で行事やボランティア活動に積極的に参加した学生が選出される、横浜YMCA学院長賞には塩屋喜久雄さんが表彰されました。

また、学生がお世話になった先生方を招待した謝恩会は関内駅近くのホテル横浜ガーデンにて行われ、卒業生からは学校に卒業記念品として、賞状用額縁が寄贈されました。



### ■ 各種表彰学生

- 財団法人専修学校教育振興会学生・生徒表彰：若林香織さん・島田夕奈さん
- 全国専門学校体育連盟スポーツ賞：杉田雄大さん・和泉智子さん
- 神奈川県専修学校各種学校協会会長賞：川上亮子さん
- 全国リハビリテーション学校連絡協議会優秀賞：倉形聡美さん
- 教員推薦特別賞：福永彩乃さん・高梨晴世さん・臼井千晴さん・加藤千尋さん

## ■ 4月から「作業療法科学校説明会」実施中

作業療法科では、リハビリテーションや作業療法の仕事、YMC Aの専門学校の内容について知っていただくための学校説明会を4月から毎月1回開催しています（実施日時はホームページをご覧ください）。内容は、作業療法の魅力の紹介、ミニ体験授業、学校紹介、校内見学、入試説明、在校生との懇談となります。



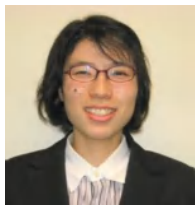
4月26日の学校説明会では、3月に卒業した杉田雄大さんと高梨晴世さんが来校し、参加者の質問に丁寧に答えてくれました。杉田さんは学生時代を振り返り「やりたい職業に向けて勉強した学生生活は楽しかったです。この仕事にゴールはなく、常に勉強です。卒業しても学校に遊びに来たいと思える学校です」と話してくれました。また、高梨さんは「YMC Aは人間性を重視している学校で、先生方は優しく、厳しく指導していただきました。実習などで壁にあたった時も、自分で考え、解決できる方法を導いてくださいました」と学生生活を振り返りながら話してくれました。

## ■ 教職員研修会

4月4日（金）の入学式後に、横浜YMC Aカレッジグループ教職員研修会を行いました。研修会では、2008年度横浜YMC A専門学校グループの教育方針や計画が確認された後、医師の国保久光先生をお招きし「平成生まれの学生理解～学生の精神理解と向き合い方～」というテーマで講演をしていただきました。最近の学生の特徴や、社会脳という見方などが紹介され、今後の授業や学生対応への学びの一時になりました。



## ■ 新教員紹介



金山 桂（作業療法士／専任講師）

精神病院で臨床をつんできました。様々な作業をもちいて治療を展開する作業療法の魅力が少しでも伝わるよう努力していきたいと思います。よろしくお願ひします。

## キャンパス ライフ



卒業式を終えて



新入生歓迎パフォーマンスチーム



アマスク着用の外出体験

横浜YMC A学院専門学校 作業療法科

横浜市中区常盤町1-7

TEL 045-641-5785 FAX 045-664-4018

E-mail: ymgakuin@yokohama-ymca.or.jp

ホームページ: <http://www.yokohamaymca.ac.jp>

